

●3月は水と衛生月間です。

室蘭北ロータリークラブ

会  
報

# むらんど汁

室蘭岳



Rotary



2023~2024年度 国際ロータリーテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

「世界に希望を生み出そう」

世界に希望を生み出そう 2023~2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー

2024年3月26日(火) 第2457回 例会

第2510地区 日本 (DISTRICT 2510 JAPAN) ●会長: 藤井 徹也 ●幹事: 岸田 理 ●編集: クラブ会報委員会

## 本日のプログラム

卓話「室蘭工業大学コンピュータ科学  
センターの取り組み」

国立大学法人室蘭工業大学大学院工学研究科  
教授 太田 香 様  
クラブ管理運営委員会



洋食 (チキンカレー、サラダ、デザート、  
バターライス、スープ)

## 次回の予定プログラム

卓話「室蘭で輝く女性起業家としての  
これから」

室蘭市議会議員  
Kireiテラス 代表 小林 由美 様  
クラブ管理運営委員会



和食ランチ (室蘭やきとり丼、椀、サラダ、  
デザート)

※例会終了後、定例理事会を開催致します。

### 四つのテスト

言行は これに照らしてから

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。

## 前回までの例会の報告

第2456回 (3月12日) 例会記録

### 【本日のゲスト】

公益財団法人  
北海道中小企業総合支援センター  
日胆支部長 齋藤 巨 様

### 【会長報告】

1. 新会員宿泊研修の登録料が理事会にて決定致しましたのでお知らせ致します。(20,000円)のうち、クラブ負担を10,000円会員負担を10,000円とする。

### 【幹事報告】

1. 次週3月19日(火)の例会は休会となっております。お間違えの無いようお願い致します。

### 【委員会報告】

1. 親睦活動委員会 宮本秀樹委員長より  
例会終了後委員会を開催します。関係者はお集まりください。

## 船水尚行会員退会のご挨拶



●例会場 アパホテル室蘭

●事務所 室蘭市中島町2丁目28-6 (アパホテル室蘭)

●電話 0143-45-6569

●URL <http://murokita-rc.org/>

●例会日 毎週火曜日 12:30 P.M.

●FAX 0143-50-6578

●E-mail [mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp](mailto:mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp)



## 前回例会のプログラム

# 卓話「中小企業支援施策の有効活用について」

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター  
日胆支部長 齋藤 亘 様  
クラブ管理運営委員会

私ども(公財)北海道中小企業総合支援センターは、道内にて中小企業支援を行う3団体が平成13年に統合して設立された公的支援機関です。北海道における中小企業・小規模事業者の中核的支援機関として、各自治体・商工団体・地域の金融機関等の関係機関との連携を図り、国や北海道の中小企業支援施策の実施を通じて、道内企業の経営革新及び創業や経営資源の確保・強化等に関する様々な事業活動を支援し、道内企業の発展・成長のお手伝いを行っています。

私たちが進める支援内容については、

- ① 各事業者様からの「相談」に対する職員・専門家による「無償対応」を起点とし、
- ② 創業や新製品の開発・販路拡大等の際に活用いただく「補助金」による支援、
- ③ 商談会の開催や個別取引のあっせん等を通じた「取引機会」の提供、
- ④ 事業承継等の昨今注目される課題の他、様々な経営課題の解決に係る無償の「専門家派遣」、
- ⑤ 設備投資を計画する企業に対する低利での「割賦販売・リース」による支援

などとなっております。

また、このような支援をより身近なところで、迅速かつ地域の実情を踏まえてきめ細かく展開するために道内6か所に支部を設けており、当地、室蘭を含む胆振管内及び日高管内を活動地域とする日胆支部は平成26年に開設し、直近年度では1,500件弱の相談実績となっております。

支援内容の活用に係る相談については、「〇〇業を営むが、何か使える補助金は無いかな?」といった問い合わせを受けることもありますが、相談者の悩み事(≒経営課題)や取組内容(≒事業計画)が不明ですと、どのような支援内容が適しているかご紹介することも困難な場合もあります。

「支援機関」と「支援内容」、それらを活用する「事業者」は、「医者・薬・患者」の関係によく例えられており、

- 事業者からの相談(患者からの症状確認)がないと、どのような支援内容(薬)が必要か、判断(診断)が難しく、
- 支援内容(薬)も、対象経費や補助金額(用法や容量)を守らないと効果(症状改善)を発揮せず、使い方によっては、「薬」にも「毒」にもなります。

各事業者様には「支援機関」や「支援内容」を上手に活用いただきますとともに、当センター日胆支



### ●プロフィール

1978年、室蘭市生まれ。  
室蘭清水丘高等学校卒業後、札幌の簿記専門学校卒業。  
1998年 社団法人北海道中小企業振興基金協会入所  
2001年 団体統合により現財団名に変更  
2016年 経営支援部係長  
2020年 金融支援部課長  
2023年 日胆支部長

部は、身近な相談機関として各事業者様から様々なお話をお聞かせいただき、その中で一緒に知恵を絞って微力でも事業者様のお役に立ちたいと考えていますので、お気軽にお問合せ・ご活用くださいますようお願いいたします。

今回は、このような貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。



## ニコニコBOX

岸田理(能登半島でジンギスカン150食提供してきました。誕生記念日にあたり)  
藤井徹也(ドックの結果胃潰瘍は良性でした)  
赤崎幸三(札幌市南区芸術の森サ高住内覧会あります)  
中田孔幸(結婚記念日にあたり)  
米塚豊(結婚記念日にあたり)  
船水尚行(長い間お世話になりました)  
川本康裕(先日の旭ヶ丘小学校の読み聞かせ無事終了しました)

## 各種記念日

	誕生記念日	菅原 正明 会員	3月17日	
	誕生記念日	齊藤 崇 会員	3月19日	
	創立記念日	齊藤 崇 会員	3月14日	

## 出席報告

会員数	50名	出席者数	25名
出席免除者数	0名	欠席者数	25名
出席義務者数	50名	出席率	50.00%